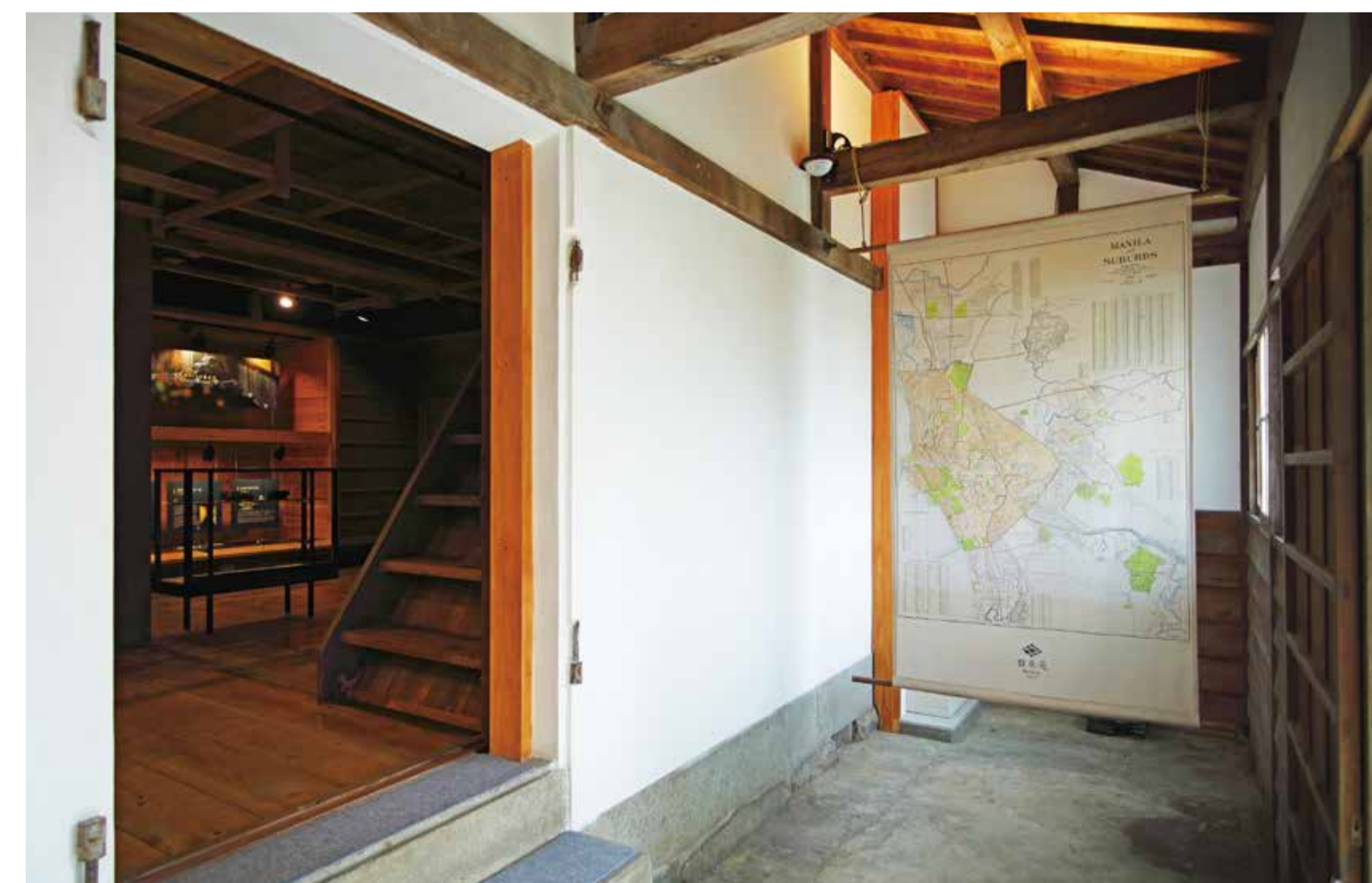


サイン Guide Sign



展示空間 Exhibition Room

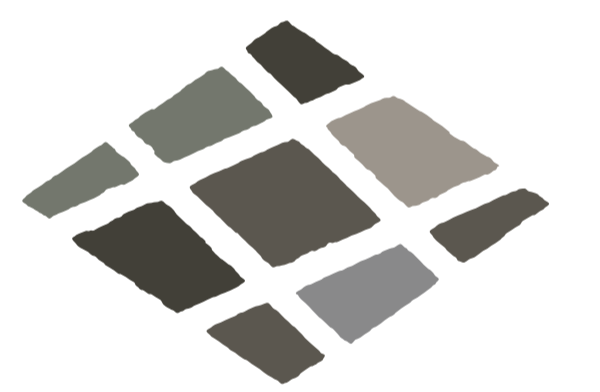


盤泉荘（旧松井家住宅）  
観光施設のサイン・展示空間デザイン

— 大洲市 観光まちづくり課

CL / 大洲市 観光まちづくり課

肱川随一の景勝地と称された臥龍や富士山、亀山など自然豊かな景観を見渡す高台に立地する「盤泉荘(旧松井家住宅)」。フィリピンでの貿易で富をなした松井家によって建てられ、大正期の別荘である盤泉荘は、建築文化や耐震化などの保存・活用が進められてきました。そして2021年、市指定文化財であり国際色豊かな名建築が、新たな観光施設として甦りました。

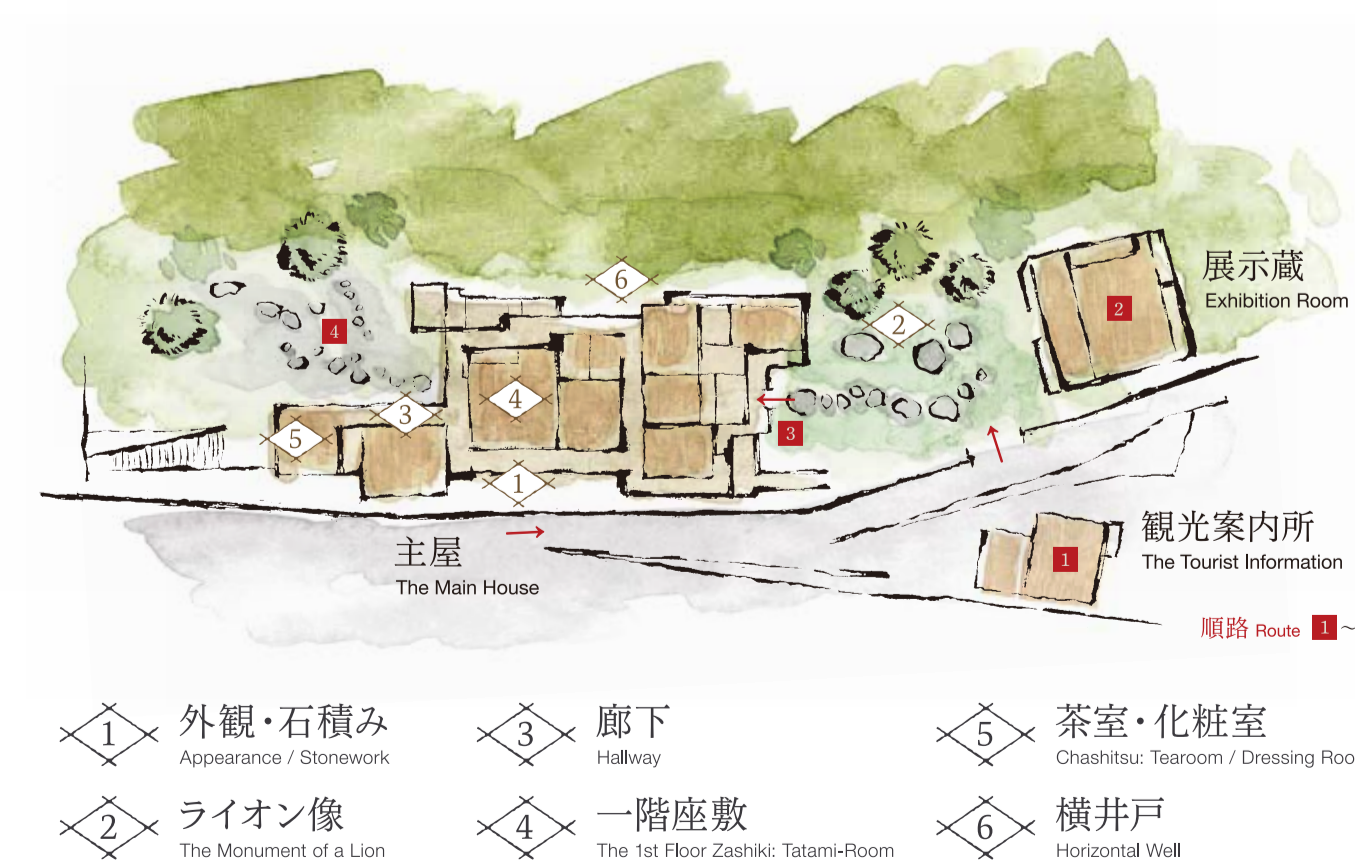


盤泉荘

Bansenso

Tangible Cultural Property

◆ 施設内イラストマップ



大洲市における新たな観光施設である「盤泉荘」のブランディングの一貫として、シンボルマークやロゴタイプをベースに、施設内のサインや、蔵の展示空間を一貫してディレクションしました。美しさを内に秘め、簡素ながらも格調高い建築に合わせ、サインデザインや展示グラフィックのデザインを展開しました。観光施設のデザインには、企業広告・キャンペーンのような派手さはありませんが、その土地によく馴染むよう、大洲市全体のブランディングの一部を作っていくような感覚で、一つひとつ丁寧にデザインをしています。